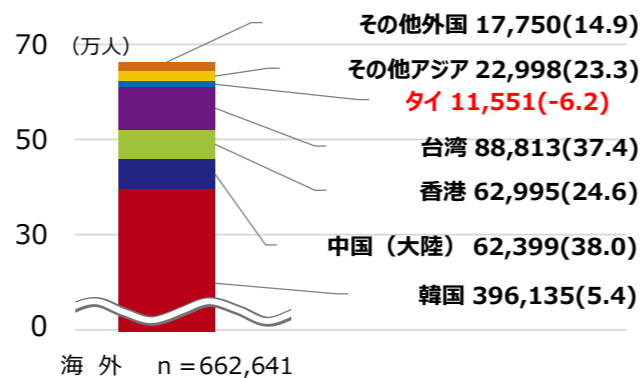
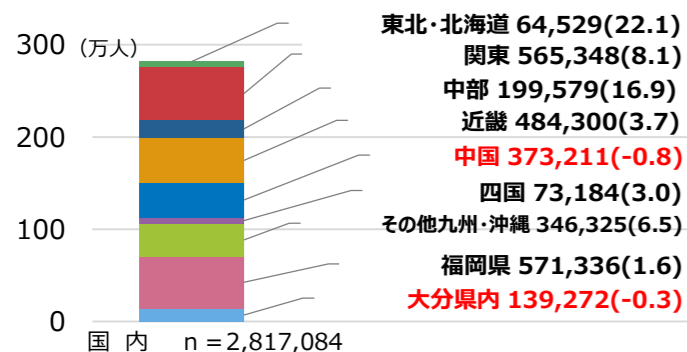


※各調査項目の詳細は、ツーリズムおおいた会員専用サイト「MARKETING OITA」に、9月末までに掲載予定

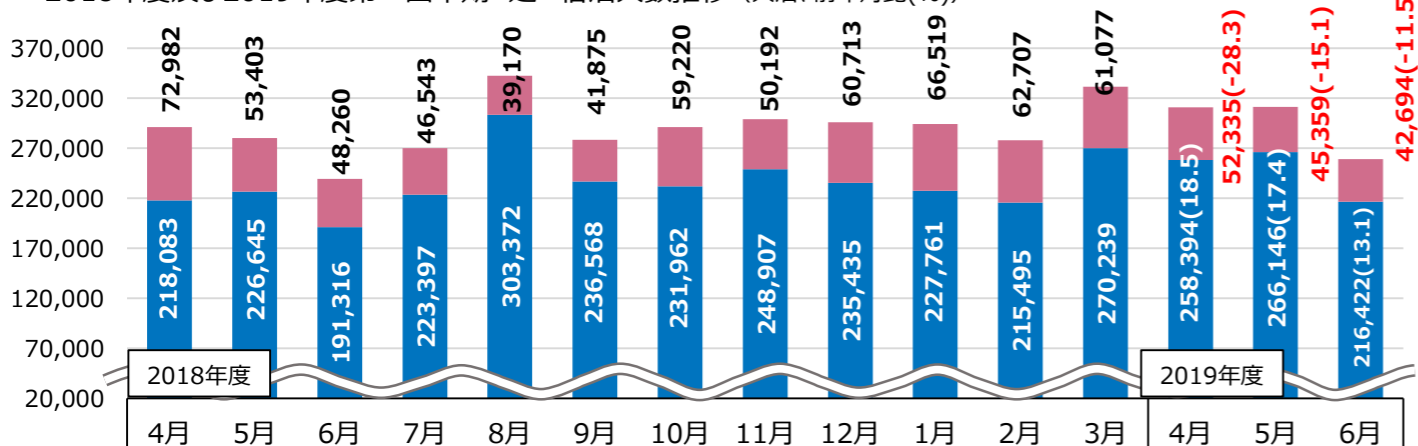
● 宿泊旅行の実態について

出典：観光予報プラットフォーム (R1.9.5 データ)

■ 延べ宿泊人数 (2018年度) 及び前年比(%)



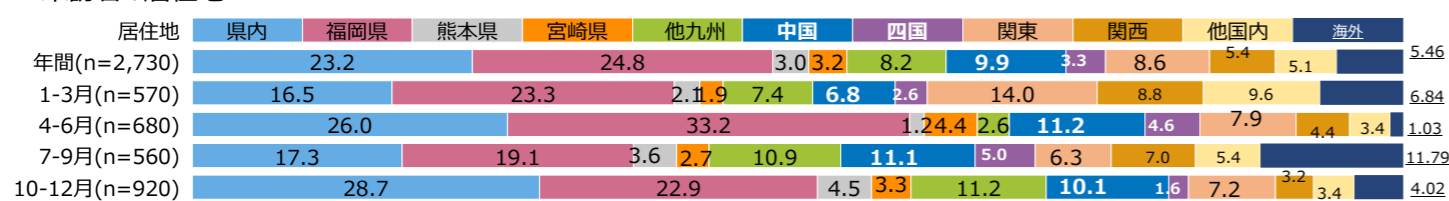
■ 2018年度及び2019年度第一四半期 延べ宿泊人数推移 (人泊、前年同月比(%))



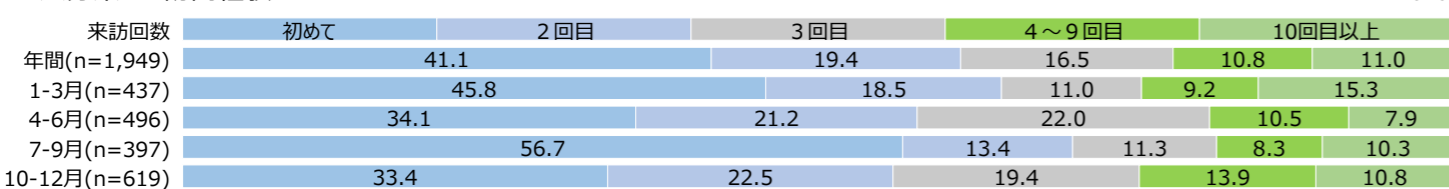
● 来訪者プロフィール

出典：大分県観光実態調査2018

■ 来訪者の居住地

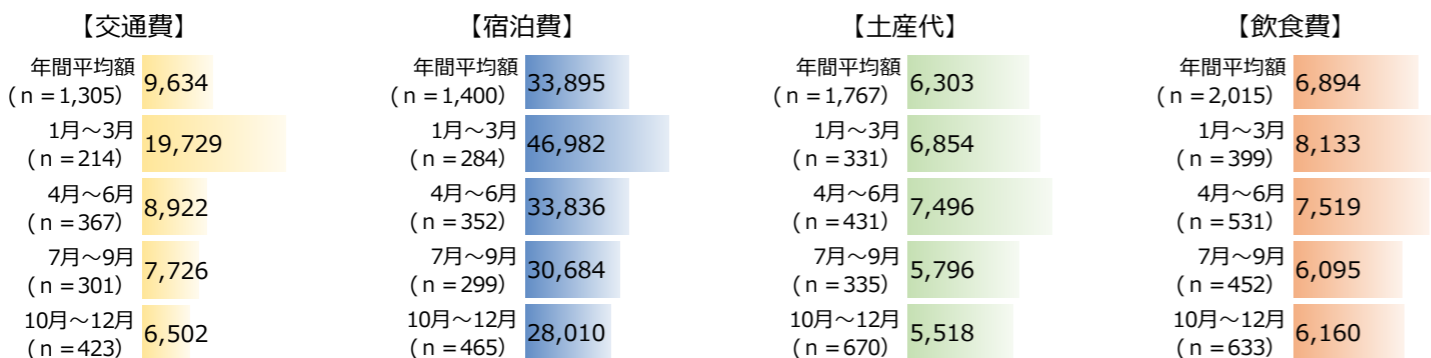


■ 大分県への訪問経験



■ 一人当たりの費用 (県内分)

(単位：円)



● 別府市来訪者 カルテ

出典：大分県観光客動態調査2018

■ 来訪者属性 (%)

属性	別府市	大分県
別府市	13,901人	
男性	50.3	53.8
15~29歳	10.6	10.2
30~39歳	9.8	9.9
40~49歳	10.6	11.6
50~59歳	9.0	10.4
60歳以上	10.3	11.7
女性	49.7	46.2
15~29歳	11.1	9.5
30~39歳	9.4	8.0
40~49歳	9.6	8.7
50~59歳	8.1	8.4
60歳以上	11.5	11.5

■ 発地【都道府県】 (%)

発地	別府市	大分県
1 福岡県	35.6	福岡県 43.9
2 熊本県	7.7	熊本県 8.9
3 宮崎県	6.8	宮崎県 8.4
4 山口県	5.6	山口県 4.1
5 佐賀県	4.3	佐賀県 4.1

■ 旅程 (%)

旅程	別府市	大分県
宿泊率	84.7	66.8
1泊割合	43.4	33.8
2泊以上割合	41.3	33.0
平均泊数	1.87	1.90
人泊数	21,989	53,955
市町村内宿泊率	45.2	62.3
市町村外宿泊率	54.8	37.7

■ 発地【市区町村】 (%)

発地	別府市	大分県
1 北九州市	9.7	福岡市 9.0
2 福岡市	9.0	北九州市 6.2
3 熊本市	3.6	熊本市 4.4
4 宮崎市	1.9	延岡市 3.3
5 延岡市	1.6	久留米市 3.2

■ 昼間滞在時間

滞在時間	別府市	大分県
全体	2:54	3:48
日帰り	2:05	2:37
宿泊	2:59	4:06

■ 立ち寄り【市区町村】 (%)

立ち寄り	別府市	大分県
1 福岡市	11.5	福岡市 9.0
2 北九州市	7.3	北九州市 6.2
3 大田区	6.1	大田区 4.4
4 熊本市	3.8	熊本市 3.3
5 阿蘇市	3.2	朝倉市 3.2

■ 宿泊地【県内市区町村】 (%)

宿泊地	別府市	大分県
大分県内合計	67.0	大分県内合計 62.3
1 別府市	45.2	別府市 18.4
2 大分市	8.5	大分市 14.2
3 由布市	4.7	由布市 6.7
4 日出町	1.9	日田市 4.2
5 佐伯市	0.9	中津市 2.9

■ 宿泊地【県外市区町村】 (%)

宿泊地	別府市	大分県
大分県外合計	33.0	大分県外合計 37.7
福岡市	4.8	福岡市 4.9
北九州市	2.1	北九州市 2.3
熊本市	1.3	熊本市 1.4
長崎市	1.2	宮崎市 1.2
宮崎市	1.1	延岡市 1.0

(※人数泊にて算出)

(※人数泊にて算出)

■ 周遊 (18市町村間) (%)

平均周遊箇所数	2.10
2エリア以上周遊率	68.2
1エリアのみ来訪率	31.8

■ 周遊市町村 (%)

市町村	割合 (%)
1 大分市	32.0
2 由布市	20.0
3 宇佐市	10.2
4 日出町	8.0
5 国東市	7.9

■ 時間帯別流入・滞在者

時間帯	最多流入時間	最多流出時間	最多滞在者時間
	15時台	10時台	16時台

● じゃらん宿泊旅行調査

出典：じゃらん宿泊旅行調査2018

■ 旅行先としての評価・満足度 (2017年度) 別府市と県の比較 (%)

区分	総合的な満足度	地元ならではの美味しい食べ物が多かった	魅力のある特産品や土産が多かった	魅力的な宿泊施設が多かった	子供が楽しめるスポットや施設・体験が多かった	若者が楽しめるスポットや施設・体験が多かった	大人が楽しめるスポットや施設・体験が多かった	地元のホスピタリティを感じた	現地で良い観光情報が入りやすかった	現地へのアクセスが良かった
別府市	88.2	71.0	51.8	68.0	46.2	33.6	48.4	26.0	26.4	47.2
大分県	86.0	67.9	50.9	63.6	32.6	25.4	43.4	27.4	27.7	43.1

■ 宿泊旅行の目的 (%)

区分	宿でのんびり過ごす	温泉や露天風呂	地元の美味しいものを食べる	花見や紅葉などの自然鑑賞	名所、旧跡の観光	テーマパーク (遊園地等)	買い物、アウトレット	お祭りやイベントへの参加・見物	まちあるき、都市散策	ドライブ、ツーリング	各種体験
別府市	54.7	86.1	48.5	2.7	16.8	19.5	5.2	3.1	13.8	3.6	0.3
大分県	53.1	76.1	45.4	6.9	19.7	15.9	8.3	4.8	15.7	7.2	0.5

■ 現地での追加消費行動 (複数回答) 【宿泊エリア別結果】 ※旅行件数ベース (%)

区分	買い物 (直販所などで買い物を)	飲食 (朝食を食べる)	体験・観光 (スポーツ・アウトドアを楽しむ)	健康・美容 (立ち寄り湯・SPA等)	スポーツ観戦、コンサート、祭り	何も実施しなかった						
別府市	59.2	10.8	53.5	14.3	21.8	1.5	3.4	21.4	0.7	17.0	1.3	12.3
大分県	56.3	10.1	49.7	19.2	22.0	2.2	4.0	15.2	1.2	15.9	1.3	14.0

■ 考察① 総合満足度が高い … 宿泊関係の要素が牽引している。

○「地元ならではの美味しい食べ物」「魅力的な宿泊施設」「子供・若者・大人が楽しめるスポット」に県平均より高い評価

■ 考察② 追加消費行動に特徴 (泊食分離とお土産)

○夕食(21.8%)、朝食(10.8%)と泊食分離が進む傾向 ⇒ ※泊食分離のメリット ①稼働率向上 ②人手不足解消 ③街のにぎわい
○買い物をする(お土産)(59.2%)に高い値

■ ご提案 『ナイトエコノミー、チケットレス型商品のさらなる充実』

○Hells night in Beppuなど、魅力ある事業の継続
○「HARAPEKOクーポン」など先行良質施策の更なる底上げを図りつつ、新規ネタなどを協働開発。また、チケットレス型商品の検討

■ 訪日客を中心に「食」観光推進の見える化の提案

○泊食分離傾向が加速する中で「食」の魅力を訴求する試みにチャレンジ…宿泊施設の理解と協働がポイント
※訪日観光客の71.2%…日本「食」楽しみにしている(観光庁)

『県域の宿泊に課題を抱えているエリアとの交流人口拡大にも是非ご協力いただきたい。』